

穏やかな時を描く

洋画家たち

このたびは、当館のコレクションの中から、白馬会や光風会で活躍した作家たちの作品をご紹介します。穏健で写実的な作風を主流とする光風会は、1912(明治45)年白馬会展に出品していた若い画家たちによって創立されました。以来光風会は、近現代を代表する洋画団体のひとつとして活躍を続けています。本展では、草創期に参加した白馬会の関連作家や、光風会の創立会員の作品に加え、大正期から戦前期にかけての展開や新たな会派を創立した作家たちの作品もあわせてご紹介します。穏やかな日常風景や旅先の情景など、画家たちが切り取ったさまざまな瞬間を、ぜひこの機会にお楽しみください。



①



②



③



④



⑤

- ① 中沢弘光「海岸風景」キャンバス・油彩
- ② 黒田清輝「伊豆大島遠望」1914年 板・油彩
- ③ 南薫造「房州の小道」キャンバス・油彩
- ④ 三原捷宏「瀬戸海景」1991年 キャンバス・油彩
- ⑤ 新延輝雄「朝」1963年 キャンバス・油彩

特集展示

広島県尾道市因島出身の洋画家・岡崎勇次は、光風会および日展の会員として活躍しました。彼は生涯を通じて、自然や人々の暮らしとの関わりを主題に創作を続けました。本展では、取材旅行で訪れた海外でのスケッチをはじめ、岡崎と交流のあった作家たちの作品もあわせて展示いたします。

近隣の文化施設のご案内

- 三之瀬御本陣芸術文化館 11/5—2026.1/12
『須田国太郎が見つめた世界』
- 蘭島閣美術館別館 12/3—2026.2/16
『堅山南風素描の世界—生命をみつめて』
- 松濤園 11/26—2026.1/26
『朝鮮通信使と江戸の食』『願いを込めて—やきものと文様—』

交通案内

■広島市内から車で約1時間

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場から当館まで260m。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈。詳しくは下記までお問い合わせください。

呉市観光案内所 TEL(0823)23-7845

■呉市内から電車・バス利用の場合

JR呉線で広駅または仁方駅で下車し、駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交(株)のバス「営農センター・沖友天満宮方面」行きに乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所で下車。停留所から当館まで300m。

